

第2回農業祭・下仁田ねぎ祭り

今年は会場をこんにやく体験道場前広場へ移し、当町を代表する「下仁田ねぎ」を中心に町内で収穫された作物や、特産品の販売が行われました。今年も行われた全長25メートルの「巨大ねぎ間」作りは、午前と午後の2回行われ、子供から大人まで楽しんでいました。

開催に先立ち、下仁田ねぎに関する短歌や俳句、絵手紙を募集したところ、たくさんの方に募集していただきました。また、町内の保育園からは、園児が描いたねぎの絵を出展していただきました。

11月23日(祝)各イベントが同時開催されました

下仁田ねぎ共進会(品評会)

絵手紙

- | | | | |
|------|--------|------|---------|
| 最優秀賞 | 堀口 房邦氏 | 最優秀賞 | 今井 陽子氏 |
| 優秀賞 | 前田 トヨ氏 | 優秀賞 | 磯田 佐多子氏 |
| 優秀賞 | 山田 清氏 | 優秀賞 | 須藤 禮子氏 |

短歌

- 最優秀賞 佐藤さとみ氏
 歳月の重ねし絆忍ばせり思い巡らせ葱を詰めゆく
- 優秀賞 遠田紀恵子氏
 葱畑作業する手に寒風吹きて夫の背中に夕日差したり

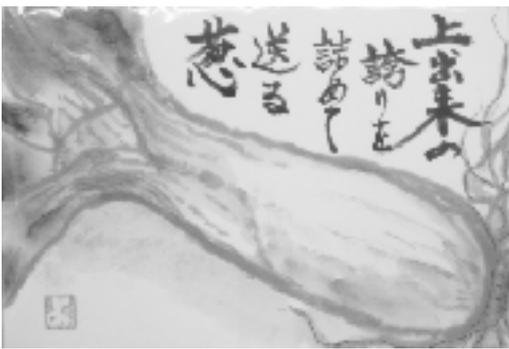
- 優秀賞 里見 哲夫氏
 玉と落つ汗をものしのぎ育て来し自慢と誇る下仁田ネギを

俳句

- 最優秀賞 須藤 禮子氏
 葱太る大地の力味に替え
- 優秀賞 神戸 洋子氏
 焼きねぎのとろける甘さ笑みこぼれ
- 優秀賞 田中康治郎氏
 来客を葱でもてなす年の暮



▲最優秀賞 今井 陽子氏



▲優秀賞 磯田佐多子氏



▲優秀賞 須藤 禮子氏



商工会青年部フェスティバル

今年は新たに、ミニ四駆を家族と一緒に作り絆を深め、レースに参加し闘争心を養いました。また、ビンゴゲーム大会ではたくさんの子どもが参加し、会場内が熱気に満ちあふれていました。



第4回下仁田へ行ってんべー祭



第4回となる「下仁田へ行ってんべー祭」(主催:下仁田まちづくり委員会)が、中央通りを会場として開催されました。このイベントは、町の活性化を図るきっかけとして、町外からの誘客を促し、レトロモダンな街中の魅力を感じてもらおうと行っているものです。



この日は天候に恵まれ、空き店舗の軒下には自慢の手作り品を展示販売する手しごと市場やビリヤード場の無料開放、アコースティックライブ、街中に今でも残る懐かしい風景の写真展の他、旧天狗食堂跡地では特産の下仁田ねぎをギョーザの皮に乗せて作ったオリジナルのねぎピザやきのこ汁販売、松ぼっくりやどんぐり等を使ったリースやクリスマスツリー手作り体験コーナー、今年で2年連続となる地域貢献事業の一環として行ったファミリーマートの皆さんのヨーヨーすくいなどが狭い路地に凝縮して開催され、昔を懐かしむ人や買い物を楽しむ人で賑わいました。

ビンゴゲーム大会では手しごと市場出店者の方や上信電鉄、地元の商店の方々から提供された多数の景品で多いに盛り上がりました。



健康祭 ～体操と、野菜を食べて健康長寿!～

保健センター会場には、435名が来場されました。

食育体験ブースは野菜たっぷり試食をはじめ、野菜350g計量クイズやトマトすくいゲーム等が人気でした。

体験ブースでは、榛名荘病院による骨密度測定、医療機器メーカーによる血管年齢、肺機能測定、歯科衛生士によるお口の体操・歯みがき体験、健康運動指導士によるいきいき健康教室、生命の貯蓄体操普及会によるミニ体験等で賑わいました。

他にもフロリデーション水試飲、ボカシの会、福祉作業所の作品販売などの普及啓発活動も行われました。



ラジオ体操講習会

朝9時30分～約1時間、下仁田小学校校庭においては、群馬県ラジオ体操連盟の先生方を講師とした「ラジオ体操講習会」が澄み渡る晴天のもと開催され、子供から大人約140名の参加者が心地よい汗を流し、「正しいラジオ体操」のしかたを学びました。



金婚祝

下仁田町公民館において、ご結婚後50年以上経過した2組のご夫婦に長寿とご健康をお祝いし、慶祝状と記念品が贈られました。おめでとうございます。

